

平成25年度一般会計補正予算などを可決

6月定例議会が6月12日に招集され、27日までの16日間の会期で開かれました。上程された議案は、平成25年度一般会計補正予算および特別会計補正予算、唐戸大橋架替工事請負契約の締結など23件と、議員提案3件です。すべて、原案のとおり可決・承認されました。

主な市政報告

◆25年度の課税状況

軽自動車税の調定額は5、970万円、24年度当初比80万円(1・3%)の増。固定資産税の調定額は13億6、560万円、24年度当初比約3、570万円(2・5%)の減となっています。個人市民税については、調定額が確定している給与からの特別徴収分のみですが、約6億9、100万円、24年度当初比約3、100万円(4・3%)の減となっています。

◆コールセンター誘致関連

象潟事業所の募集については、106人の応募があり、市内から57人、市外からは23人、計80

人がオペレーターとして4月から採用されています。現在、むらすぎ荘で研修を受けていますが、8月からは象潟事業所建屋での研修が開始される計画です。これに合わせ、にかほコールセンターとの協議のもと、20人の追加募集を進めていきます。

◆暴風被害について

4月6日夕方から発達した低気圧は、8日にかけて市内各所に、暴風被害をもたらしました。市では、7日午前8時に「にかほ市災害警戒部」を設置。管理施設の点検や被害調査、応急措置を行っています。同日午後6時には仁賀保、金浦、象潟の各公民館に避難所を開設しました。避難する人がいなかった

め午後9時に閉鎖しています。被害の状況は、6日夜に上郷地区150戸で3時間40分の停電。7日深夜から8日の朝にかけては、大須郷地区で住宅の屋根、外壁、窓ガラス破損など5件の被害が発生しています。農業被害としては、農業用ビニールハウス全壊が水稲用45棟、園芸用5棟。半壊が水稲用17棟、園芸用3棟、鳥飼育用2棟。ビニールのみの破損など小被害が95棟。計167棟です。被害総額は約4千万円と見込まれます。

◆稲作の状況

5月上旬から始まった田植え作業は、4月の肌寒い気温と断続的な降雨による苗丈の短小などから例年より5日程遅れました。その後は天候が安定し苗の活着は順調に推移しています。25年度の需給調整実施状況は、県から示された主食用水稲作付け配分面積1、982畝に対し、農家から出された計画実施面積は2、021畝で、39畝の超過となります。今後、備蓄米等により調整していく予定です

◆日沿道の進捗状況

6月1日現在、象潟ICから

主な教育行政報告

◆フェライト子ども科学館について

火災について、ご心配をおかけしたことに、改めてお詫び申し上げます。

5月13日の議会全員協議会において、判明していたことについて説明しましたが、その後の状況について説明します。

議会全員協議会后、エントランス部のガラス飛散による二次災害を防止するため、予備費対応により、応急対策工事を実施しました。併せて復旧に向けた工事実施設計に取り掛かっています。

復旧工事は、原形復旧を基本としますが、エントランス部の被害が大きいため、再来のお客様に新しいイメージを持っていただけるよう、一部リニューアルを考えています。また、すす清掃のため館内にも足場が必要なこと、これを機会に照明器具のLED化も行います。※火災の原因については、現在も調査中です。

上程された主な議案

◆にかほ市奨学資金貸付基金条例の一部改正

海外に留学する奨学生に対し、奨学金を貸与する基準、条例の一部を改正したものです。

◆にかほ市子ども・子育て会議条例の制定

子ども・子育て支援法の規定に基づく会議の設置にあたり、組織および運営に関し、必要な事項を定めたものです。

◆高機能消防指令センター整備工事請負契約の締結

契約金額 2億6、250万円
株式会社富士通ゼネラル
東北情報通信ネットワーク
営業部
部長 畠山三樹次

◆唐戸大橋架替工事請負契約の締結(象潟町中橋町地内)

契約金額 1億7、115万円
コマツ建設株式会社
代表取締役 小松功

◆市有財産の無償譲渡(土地・建物)

- ①無償譲渡する財産
黒川児童館および黒川老人憩の家「ひまわり荘」
所在 黒川字三嶽前51番地
譲渡相手 黒川自治会
会長 佐々木春男
- ②無償譲渡する財産
北金浦老人憩の家「かもめ荘」
所在 金浦字塩焚浜104番地3
譲渡相手
一町内自治会 会長 阿部正人
二町内自治会 会長 村上正男
三町内自治会 会長 佐藤松雄
四町内自治会 会長 菅原武志
五町内自治会 会長 遠藤明義
六町内自治会 会長 齊藤敏彦
七町内自治会 会長 越川万喜男
八町内自治会 会長 佐藤勝彦

③無償譲渡する財産

関生活改善センター
所在 象潟町関字西大坂1番地9
譲渡相手 関自治会
会長 須田和夫

④無償譲渡する財産

大砂川生活改善センター
所在 象潟町大砂川字トド盛20番地1
譲渡の相手方 大砂川自治会
会長 田中勉

金浦ICまでの用地進捗率は99%、工事の進捗率は77%となっています。象潟ICから遊佐ICまでの県境区間は、昨年7月に都市計画決定され、今年5月に新規事業化の運びとなりました。全体事業費は520億円で、今年度は調査推進費として秋田、山形両県にそれぞれ5千万円、計1億円が予算化されています。

◆官民が協働した魅力ある観光地の再建・強化事業

観光庁が、旅行商品の開発と情報発信を強化しながら、魅力ある観光地づくりを推進する事業を公募しました。にかほ市は、象潟九十九島とエコツーリズムや市内各種の観光素材を組み合わせたメニュー「ふるさとの温もり・にかほット!島めぐり」を提案しました。その結果、全国613件の応募のなかから、78件が選定され、秋田県からは唯一にかほ市が選定されました。今後、着地型・観光商品の造成に向けたモニターツアーを実施し、観光資源の磨き上げや人材育成、おもてなし研修など、市民が一体となった具体的な取り組みを進めていきます。

◆平成25年度一般会計補正予算(第1号・第2号・第3号)

歳入歳出とも4億7、180万9千円を追加し、予算総額は137億3、980万9千円となりました。

【主な歳出】

- ・小規模介護施設整備事業補助金 1億3、600万円
- ・風疹予防接種委託料 400万円
- ・農業生産施設復旧支援事業補助金 1、235万円
- ・フェライト子ども科学館火災復旧工事 1億4、700万円
- ・都市対抗野球応援ツアー業務委託料 432万円

退職職員をお知らせします

- 5月14日付退職者
池田 恭介 さん (消防署 主事)
- 5月20日付退職者
佐藤 圭介 さん (消防署 主事)
- 6月30日付退職者
高橋 美佐子 さん (国保診療所 看護師)